

## ■第8号議案への修正案

対象議案	第8号議案 政治組織活動の方針		
対象項目	[4]組織活動方針 ④全国規模の会員 ML の廃止とブロックごとの ML の立ち上げ		
修正内容	全国規模の会員 ML は当面継続し、熟議 ML は廃止する。また、ブロックごとの ML を立ちあげる。さらに、ML 以外のコミュニケーション・ツールの導入も適宜検討する。		
修正理由	<p>現在、みどりの未来の会員向け情報連絡ツールとして、みどり重要連絡・情報 ML・熟議 ML・地域会員で独自に立ち上げている ML の 4 種類があります。全国規模の ML については、会員の増加・議論の活性化に伴って流通量が次第に多くなり、「多すぎて読み切れない」、「不愉快に感じるものもある」など、苦情も多く寄せられるようになったようです。確かに、内容の受け止め方や受信環境は人それぞれ違いますし、中には個人的に送れば済むような内容も流れていたりして、参加者全体で、投稿ルールなど今一度見直すべき必要があるかと思えます。</p> <p>しかし、全国規模の ML を廃止することには弊害もあるように思えます。例えば、署名や電話・FAX などでの抗議活動の案内や、活動報告、選挙の手伝い募集から議案の賛同者募集まで、全国規模で会員相互のやり取りができなくなってしまうと困ってしまう事例は数限りなくあります。結局のところ、受け取った側の情報の取捨選択にまかせるしかないのではないかと思います。</p> <p>また、熟議 ML については、今年 2 月から希望者のみでスタートし、議論を別 ML にすることで情報 ML の流通を減らすことが目的であったかと思えますが、ML が正しく使い分けられて使用されているとは言えないうえ、現在まで参加者が少なく、立ち上げ当初の狙い通りに運用できてはいないため、廃止としてよいのではと思います。なお、廃止＝意見表明の機会が減ることではなく、大事なことは、多様な意見が表明され、それを認め合う場として ML があることが大事なことだと考えます。</p> <p>ブロックごと、地域ごとの ML 立ち上げは非常に大事かと思えます。地域で済む話は地域 ML で流せば済みますし、全国規模 ML の流通量を減らすことにもつながります。また、東京 ML ないし、首都圏 ML を作るだけでも、かなり流通を減らせると思います。</p> <p>なお、ML という在り方自体を見直す必要性をすでに多くの方がおっしゃっており、「Net commons」など、ML 以外のツールの利用法を引き続き検討していくことが大事だと思います。</p>		
提出者	お名前	ご住所（市区町村まで）	TEL もしくは e-mail
代表者	鈴木輝彦	東京都杉並区	
	谷口明生	神奈川県横浜市青葉区	
	片山いく子	埼玉県春日部市	
	星川まり	東京都府中市	
	本河知明	福岡県福岡市	
	内藤繁	神奈川県藤沢市	